

広報

麻生

昭和61年10月15日発行

No.382

86 10



七面大明神の大しめなわづくり (富田地区)

まちの人口

		前月比
総人口	18,147人	+11人
男	8,979人	+ 5人
女	9,168人	+ 6人
世帯数	4,149世帯	± 0世帯

主な内容

- 第3回定例町議会----- P.2.3
- 国保からのお知らせ----- P.4
- 非 行----- P.6
- 年金からのお知らせ----- P.7

第三回定例町議会

収入役に小牧常能氏を選任

白帆荘の決算など十議案を審議

麻生町議会第三回定例会が、九月二十四日から四日間の会期で開催されました。議会は、町長の町政報告の後、昭和六十年度白帆荘運営事業決算の認定など十件の議案審議が行われ、すべて原案どおり議決されました。議案審議の後、二件の請願審査と一般質問が行されました。

(議案第四十二号)

昭和六十年度麻生町営国民宿舎白帆荘運営事業会計歳入歳出決算認定について

六十年度の白帆荘運営事業会計決算の認定を求めたものです。

すと、宿泊者一万三千八十一人、休憩者一万五千百五十三人（結婚式の利用者等）で合計二万八千二百三十四人となり、前年度に比べ三百四十四人の増となりました。

収益的收支については、事業収益二億一千七百五十一万

七千円、事業費用二億二千四百十四万四千円で、六百六十二万七千円の赤字決算となりました。これは、一階大広間改良に伴う固定資産除却分八百五十七万七千円の資産減によるものです。

昭和六十一年度麻生町一般会計補正予算（第二号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ三千八百十四万三千円を減額し、歳入歳出それぞれ三十一億四千六百三十四万一千円としたものです。

容の追加を行つたものです。

(議案第四十三号)

議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の一部改正について

条例の字句の訂正及び、内

容の追加を行つたものです。

(議案第四十八号)

昭和六十一年度麻生町国民健康保険特別会計補正予算（第三号）

歳入歳出予算の総額に歳入

歳出それぞれ八十三万九千円を追加し、歳入歳出それぞれ

十億九千八百五十六万三千円としたものです。

収入役に選任された

小牧常能氏

議会の同意を得、小

牧氏は十月一日付で収入役に就任しました。

町の出納責任者として今後の活躍が期待されます。



十議案を慎重審議

年度の予算を、歳入歳出それぞれ九千五百九十一万一千円と定め、議会の議決を求めるものです。

(議案第四十七号)

麻生町立大和幼稚園防音改築工事請負契約について

この請負契約を締結するにあたり、町条例の規定により

議会の議決を求めたものです。

○契約方法 指名競争入札

○契約金額 七千五十万円

○契約の相手方 常総・藤崎建設共同企業体

代表者住所 鹿島郡神栖町

代表者氏名 常総開発工業

算を、一般会計から独立させ

特別会計とする条例を制定し

たものです。

○工事概要 建築場所 大字小牧地内

構造 鉄筋コンクリート造

床面積 二百八十五m²

平家建



（議案第四十四号）
麻生町下水道事業特別会計
条例の制定について

（議案第四十五号）
昭和六十一年度麻生町一般会計補正予算（第二号）

歳入歳出予算の総額に歳入

歳出それぞれ三千八百十四万

三千円を減額し、歳入歳出そ

れぞれ三十一億四千六百三十

四万一千円としたものです。

（議案第四十六号）
昭和六十一年度麻生町下水

道事業特別会計予算

（議案第四十九号）
下水道事業を本格的に実施

制定されたのに伴い、六十一

（議案第四十九号）
下水道事業特別会計条例が

制定されました。

（議案第四十九号）
下水道事業特別会計条例が

制定されました。

（議案第四十九号）
下水道事業特別会計条例が

制定されました。

（議案第四十九号）
下水道事業特別会計条例が



大和幼の起工式

昭和六十一年度麻生町老人保健特別会計補正予算（第二号）歳入歳出予算の総額に歳入歳出、それぞれ二百七十万円を追加し、歳入歳出それぞれ七億二千一万二千円としたものであります。

〔議案第五十号〕

町道路線の認定について
大字麻生三三二番地先の路線を、新たに町道二千九百号線として認定したものです。

〔議案第五十一号〕

収入役の選任について
欠員になつてゐた麻生町に入役に、小牧常能氏（大字南

〔請願第一号〕
麻生町運動広場野球場の夜間照明に関する請願
教育厚生委員会に付託された本請願については、継続審議の必要がある旨、同委員会委員長から報告があり、本請願は再付託となり議会閉会中の継続審議となりました。

〔請願第二号〕
非課税貯蓄制度存続に関する意見書提出についての請願
非課税貯蓄制度の存続を決議し、政府及び関係機関に対し同旨の意見書を提出するよう請願を受けた本請願については、願意妥当と認められ採択されました。

七八を選任するにあたり、議会の同意を求めたものです。

い施設等の維持管理費などにあてます。特別賦課金については、土地改良事業に対する

賦課金ということをご理解いただきたい。

A議員

耕作の準備等もある

ので、六十二年度の工事予定地をなるべく早く組合員に知らせてほしい。

町長

五期町長をやらせてもらつているが、これまで道路の舗装整備・教育関係・農政などに力を入れてやつてしまつたのが三千円に上がつてしまつた。その理由をお聞きしたい。

十アールあたり千円ほどだったのが三千円に上がつてしまつた。その理由をお聞きたい。

A議員

経常賦課金ですが、

十アールあたり千円ほどだつたのが三千円に上がつてしまつた。その理由をお聞きたい。

経済課長

工事予定地について

では、まだ確定していないのですが、船子の三田池が十八ヘクタール・計画されている国道バイパス下の五町田側全域二十ヘクタールが予定されています。十月の理事会にはかり、その後図面をつけて回覧にまわす予定であり、なるべく早く確定をしたい。

町長

五期町長をやらせてもらつているが、これまで道路の舗装整備・教育関係・農政などに力を入れてやつてしまつた。いま、麻生町には、行方縦貫道路・北浦大橋の早期完成、高速道路の誘致、農業振興、西部土地改良の問題などが山積みされており、六選出馬するにあたり、これらをなんとか実践して小沼町政の総仕上げとなるような行政運営をめざしたい。

A議員

耕地の準備等もある

は、六選出馬するとのことで、その抱負をお聞きしたい。

A議員

耕作の準備等もある

ので、六十二年度の工事予定地をなるべく早く組合員に知らせてほしい。

町長

五期町長をやらせてもらつているが、これまで道路の舗装整備・教育関係・農政などに力を入れてやつてしまつた。いま、麻生町には、行方縦貫道路・北浦大橋の早期完成、高速道路の誘致、農業振興、西部土地改良の問題などが山積みされており、六選出馬するにあたり、これらをなんとか実践して小沼町政の総仕上げとなるような行政運営をめざしたい。

A議員

耕地の準備等もある

は、六選出馬するとのことで、その抱負をお聞きしたい。

一般質問

A議員

西部土地改良関係で

一般の組合員は、経常賦課金と特別賦課金の違いがわかつていよいよです。その違いを説明願いたい。

経済課長 経常賦課金は通常土地改良を運営するための賦課金であり、事務費やかんが

A議員

経常賦課金について

欠員になつてゐた麻生町に入役に、小牧常能氏（大字南

対する補助金はいつ頃交付されるのか教えていただきたい。

絏済課長 土地改良通年施行の水田再編奨励補助金は、十一月上旬には組合員の口座に振り込まれる予定です。また

A議員

賦課金の徴収について

つては、組合員になつとくのいくような説明をお願いしたい。次に、休作をした水田に

対する補助金はいつ頃交付さ

れるのか教えていただきたい。

**1 日 3,493円
1 時間 437円**

昭和61年10月17日より実施

詳しくは、茨城労働基準局へ

TEL 0292(24) 6215

茨城県最低賃金を改正

**1 日 3,493円
1 時間 437円**

昭和61年10月17日より実施

詳しくは、茨城労働基準局へ

TEL 0292(24) 6215

鵜殿しもさん百歳のお祝

麻生町富田の鵜殿しもさん
が、めでたく百歳（明治十九
年三月十日生まれ）をむかえ

敬老の日の九月十五日、町と
県から関係者が鵜殿さんを訪
れ、ささやかな記念品が贈ら
れました。



→ まだまだ元気な鵜殿さん

東日々長封祝ひ
立身と手まて舞ふ
有難いはまいたた
此國様
昭和六一年九月十五日
喜代樹

とても百歳とは思えない
筆づかいで書いてくれま
した。

保健婦だより

(5)

氣がるにやれる腰痛体操

腰痛に悩む人が最近特にふ
えていました。しかも、都市や
農村、職業、年齢、性別を問
わず広範囲に広がっています。
それらの大半の引き金になつ
ているのが、生活の近代化に
よる運動不足です。それに、
腰痛にはこれといった決定的

な対症療法がないことと、慢
性化しやすいこと、これを加
えれば、いわゆる現代病とし
ての性質を、腰痛は十分すぎ
るほど備えた病気といえます。
不足による体力の低下や、か

たよつたからだの使い方を使
い、腰痛を防ぎましょう。
○腰痛を防ぐには
腹部に負担のかかる動作は
腹筋と背筋が大きく影響して
います。この二つの筋肉をき
たえることが腰痛を防ぐポイ
ントになります。肥満の人
は、わき腹や腹の筋肉がとく
に弱くなっていますので、脂
肪をとることと平行してきた
えましょう。



かがみがちな人

腰にあっては一番よくない姿勢です。
腰を中心に動かしましょう。顔を上に
あげ、背骨が十分にそるよう。



立つことの多い人

身体の背面全体の疲れはいろんな仕事の
疲れの中でも一番激しいでしょう。横にな
れる所で背中のマッサージも兼ねてコロン
コロンと行いましょう。小さくなつて身
体を前後に大きくゆり動かし、7~8回行
つたら、足を伸ばして足首を振りましょう。





(27)

冷ややかな現実主義

「どんな高校に入りたい?」「いまの自分の成績で入れるとこならどこだっていいよ」「将来は?」「そんなこと考えたことないし、分かるわけないだろ?」

なんとも、せつなとも思える現実的な受け答えです。中学生——思春期の子供たちというのは、もっと自分の将来に夢と希望を抱いていいはずだが…と思われる方も多いことでしょう。そこで、「おまえたちの未来は明るいよ」と水を向けると、「何が明るいの?」「理想と現実とは違うよ」などと一笑に付されてしまうことが多いのです。

■ 自分の将来を真剣に考えない

一つには、中学生同士の間で、眞面目に自己の夢や理想を口にしたりすると相手にされなくなる、ということがあります。「自分の将来を意欲的に切り開いていきたい」などと言おうものなら、『シラケ』と周りからはやされ、『おまえマジだからね、へへへエ…』と笑われる。その揚げ句、付き合い切れないヤツというレッテルをはられ、はぐれ鳥みたいになつて仲間から浮き上がってしまうのです。

■ 中学生にはびこる“カッタリイ症候群”

もう一つ、まさに現代的中学生気質の特徴としていま楽しければそれでいい、将来もできれば働きたくない、仕事をするのなら楽な仕事がいいという気

持ちを強くもつてゐることが挙げられます。彼らにとって楽な仕事とは朝がおそいこと、体が汚れないこと、給料が高いことなどで、極端なはなし、これらが満たされるのならどんな仕事でもよいとさえ思つてゐるフシがあります。

もはや、努力すれば報われる、がんばればそれなりのことはある、などといつても本気で受けとめてくれません。「こんなことやってみたら…」とチャレンジ精神をあおってみても、面倒くさい、おぜん立てしてくれればやつていいけれど、すべてが受け身の姿勢です。このような中学生の生態を“カッタリイ症候群”とでも名付けたくなるくらいです。

■ 親たちがつくる冷淡な現実主義者

どうもやりきれない話が続きましたが、これが中学生の“現実”的一つなのです。

さて、こうした中学生の意識にいちばん大きな影響を与えてゐるのは両親です。親の価値観、生き方日常生活のちょっとしたことなどから影響を受けるのです。ある中学生が言つてます。自分の友達について母親が次のように聞いたと……(といって特別なことではなく、わたしたち平凡な親がごく普通に口にしていることなのですが)。「あの子のお父さんはどこの大学出たの? どんな会社に勤めているの? どこに住んでいるの? 持ち家の? お兄ちゃんはどこの高校に行ったのかしら?」

これでは、友達を選ぶ尺度とはこういうことなのかも、子供がすんなり受け入れてしまうのは目に見えています。しかも、このお母さんは、子供のためを思つてまじめに“良い友達の条件”を一つ一つ確かめているのです。

子供たちが、なるようにならぬといふ冷淡な現実主義に陥つてしまふのは、親のこうした価値観から少なからず影響を受けてゐるのです。

町町町
ののの
鳥木花

ヒイキ
バチヨウ
カリ

一、歴史を大切にし、文化を高め、
明るい町をつくりましょう。
一、自然に親しみ、水と緑の美しい
町をつくりましょう。
一、きまりを守り、ふれあいのある
町をつくりましょう。
一、健康で働き、豊かな町をつくり
ましよう。
一、地域活動に進んで参加し、
住みよい町をつくりましょう。

● 麻生町民憲章

町民憲章と、町の花・木・鳥が制定されました。一年六ヶ月が経過しました。町の合言葉シンボルも、まだまだ町民の間に深く親しまれるまでにはいたつていないうえです。町報でも、機会あるごとに掲載したいと思います。みんなで町民憲章を実践し、また、町のシンボルをかわいがり、明るい住みよい町をつくりましょう。

町の合言葉
覚えましたか

い。福社年金課窓口へおいで下さい。なさい方は、指定された日にこれまた、福社年金課窓口へおいで下さい。

過日、老令福祉年金証書をお預りしましたが、証書の事務処理が終りましたので、別表の日程で証書を交付いたします。保管証と年金証書に押してある印かんを持ち、受け取りにきて下さい。

福祉年金 証書の交付

県社会保険事務所の年金専門官が広く年金についての相談を受けますので、ぜひご利用下さい。

また、今年度の未納がある方や、二年前までの未納があり、社会保険事務所から納付書が送られている方は、未納保険料の集合徴収もあわせて行いますので、この機会に必ず納めて下さい。

年金相談と 集合徴収を 開きます

期日	時間	地区	場所
10月21日 (火)	午前 9:00～ 11:00	太田	太田分館
10月21日 (火)	午後 1:00～ 3:00	大和	大和分館
10月22日 (水)	午前 9:00～ 11:00	小高	小高分館
10月22日 (水)	午後 1:00～ 3:00	行方	行方分館
10月23日 (木)	午前 9:00～ 11:00	麻生	麻生町公民館 (和室)

←年金証書の交付日程

年金相談・未納保険料集合徴収日程

期日	時間	場所	対象地区
10月27日	午前10時～ 12時	公民館行方分館	行方・小高地区
	午後1時～ 3時	公民館大和分館	太田・大和地区
10月30日	午前10時～ 午後3時	役場第一会議室	全地区

税金の用途 ——子供の教育の ために——

我が国は、世界でも教育水準の高い国の一つにあげられています。これが、我が国の経済や文化の発展の基盤になっていると言われています。

これは、国や地方公共団体が教育の振興のために力を入れているからです。国と地方公共団体が昭和56年度に負担した公立学校の教育費は、子供1人あたり小学生で約447,000円、中学生で約548,000円、高校生で約641,000円となっています。

ですから、小学生1人と中学生1人の家族では毎年100万円近い、税金が還元されているわけです。

このように、税金を納める場合にはその税金の使途について十分認識する必要があるでしょう。

税の窓
②

成人式の 実行委員会が 発足

社教だより
②

9月26日、町内在住の新成人者の代表が集まり、昭和62年成人式を自らの手で企画し、運営する成人式実行委員会が発足しました。委員長には、新宮の平塚国治さん、副委員長には麻生の永峰聰子さんが選ばれ、今後、社会へ旅立つ第一歩としての成人式典が意義深くかつ盛大に行えるよう、話し合い計画されていきます。



熱心に討議

くらしの豆知識

訪問販売には気をつけて

最近はいろいろな商法によ
り、被害を受けている人があ
るそうです。

理を作つて試食させ、高額なナベを売る。という商法です。ナベはセットで二十万円～三十五万ぐらいだそうです。輸入ナベというこの品物は、輸入価格の約十倍ぐらいで売られてゐるそうです。契約してのち

A cartoon illustration of a man with curly hair shouting at a cat. The man has a large, expressive mouth and is pointing his finger at the cat. The cat is looking up at him with a neutral expression.



戸籍の窓口

ଶ୍ରୀମଦ୍ଭଗବତ

生井沢一美
鬼沢一喜
滝ヶ崎幸司
小沼美穂
川尻恵利
呂崎優
羽生祐美
今泉アキ
大久保仁美
入原まどか
谷田直樹
一清治正
郎二行則
小橋南
高門南
信弘圭勝不二
三浩男美一昭夫
圭之島行於新四
勝一島行於新四
不二島行於新四
三男美一昭夫
圭一島行於新四
圭一島行於新四
圭一島行於新四
圭一島行於新四
圭一島行於新四
圭一島行於新四
圭一島行於新四
圭一島行於新四

製品だから返品できないことがありますと、外國へ送るそうです。もう一つは、アンケート商法で、文字どおり、アンケートでこたえてもらい、やはりナベを売るということだそうです。

いずれにしても、契約するのには十分に気をつけて下さい。そしてもし、契約してしまった後で、解約したい時は、契約した日を入れて七日以内ならば、クリングオフといつて解約できる方法があります。ただし、指定商品であること、代金を全額支払っていないこと、消耗品は使用していないことが条件です。手続き方法は、必ず書面で、内容証明郵便か、簡易書留がきで、契約先か、クレジッ

原宮永中関長市久山成越内箕新斉樋吉崎山口赤
目内作川戸峰川保野田地山輪橋藤石崎良勝潤和亮大慎一正麻春一貴将彩源佳子
平之一博介輝吾成登衣香賢真行人乃広昇源則正正英幸正正高俊幸吉義弘源正保
一一雄美浩明夫一美明雄次朗充明喜郎者青宇白白藏根根石石麻麻麻麻粗富富住
小沼崎浜浜川屋屋神神生生生生毛田田所

◎新採用 山口伸一（建設課道路工手）
◎異動（一）内は旧所属
福祉年金課主事補高野修一
(公民館主事補)、公民館主事補浜田健太郎(給食センタ
ー運転手)

職員の異動

(十月一日付)